

サポートファイルの願いと使い方

令和改訂版

利用者の皆様へ

- ・このファイルは、あなたが「だれかの支援がほしい」と思った時に、自分のことを支援者によりよく理解してもらえることを願って作られました。ですからこのファイルに記録する情報は「自分の支援のために知ってほしい情報」であるようにして下さい。個人情報として知らせたくないことまで書く必要はありません。見せたくない情報がある場合は、そのページをはずしておくこともできます。
- ・このファイルは、必要があれば関係者（保健師、園や学校の先生、相談員など）と相談をしながら作ってください。
- ・このファイルは、成長や発達の足跡を書き込んだりはさみ込んだりして、自由に記録していくことができます。ファイルが分厚くなったら、市販のファイルに はさみかえて長く愛用してください。
- ・節目ごとのまとめを書いたり、個別の（教育）支援計画をはさみこんだりすると発達の階段を登っていく様子がよくわかり、次の目標が見えてくることでしょう。
- ・学校や仕事場では、最初は苦手だったけれどできるようになったことや、やり方を工夫してうまくいったことなどを書き込んでおくと、次に苦手なことに出会ったとき、とても参考になるでしょう。
- ・福祉のページには、利用している福祉資源（療育教室、デイケア、ヘルパー、ハローワークなど）を記録しておく、支援者同士の連携に役立つでしょう。
- ・医療のページには発達に関わる検査や治療の情報はさむことができます。支援者に知っておいて欲しい身体の状態（アレルギーなど）についても記録しておくといでしょう。
- ・このファイルの内容をコピーするときにはコピーを渡す人に「コピー履歴のページ」にサインをしてもらいましょう。

教育機関、福祉機関、事業所の皆様へ

- ・趣旨をご理解の上、ファイルの利用者のご希望によって、面談記録や個別（教育）支援計画などのコピーを提供していただきますようお願い申し上げます。それぞれの年代のページに直接記入していただくこともできます。